Panasonic

ポータブルカセットレコーダ

品番 RQ-2112

上手に使って上手に節電

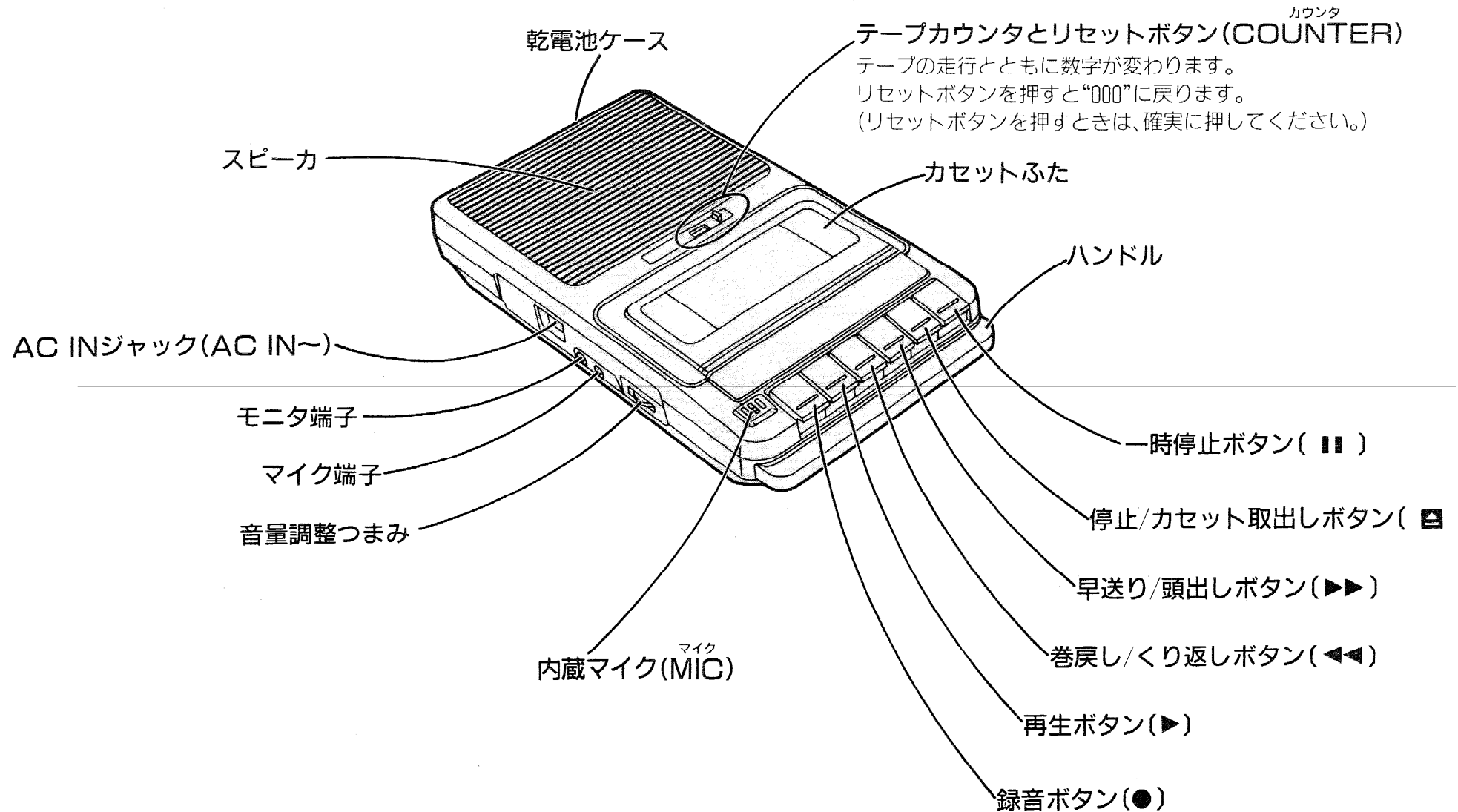
■取扱説明書と保証書は、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

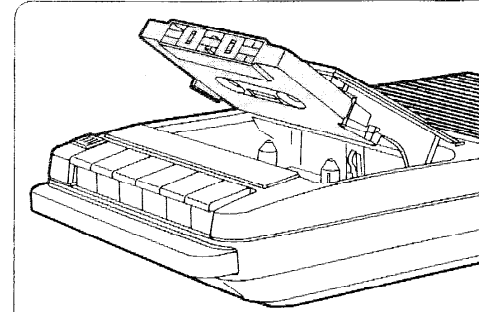
■保証書は必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受取りください。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

各部の名称と働き

付属品

電源コード………１本

テープを聞くには

1 **停止/カセット取出しボタン**を押して、テープを入れます。

2 **再生ボタン**を押します。

3 **音量**を調整します。

■テープを止めるには

停止/カセット取出しボタンを押します。(電源も切れます。)
もう一度押すとテープが取出せます。

■テープが終端までくると

自動的にボタンが元に戻り、電源も切れます。(フルオートストップ機能)

■巻戻し/くり返しボタン

押込むとロックし、テープを巻戻します。
止めるときは停止/カセット取出しボタンを押します。
再生中に押すと、押している間キュルキュルというモニタ音を聞きながら巻戻しできます。(くり返し)
指を離すと、その位置から再生が始まります。

■早送り/頭出しボタン

押込むとロックし、テープを早送りします。
止めるときは停止/カセット取出しボタンを押します。
再生中に押すと、押している間キュルキュルというモニタ音を聞きながら早送りできます。(頭出し)
指を離すと、その位置から再生が始まります。

ご注意

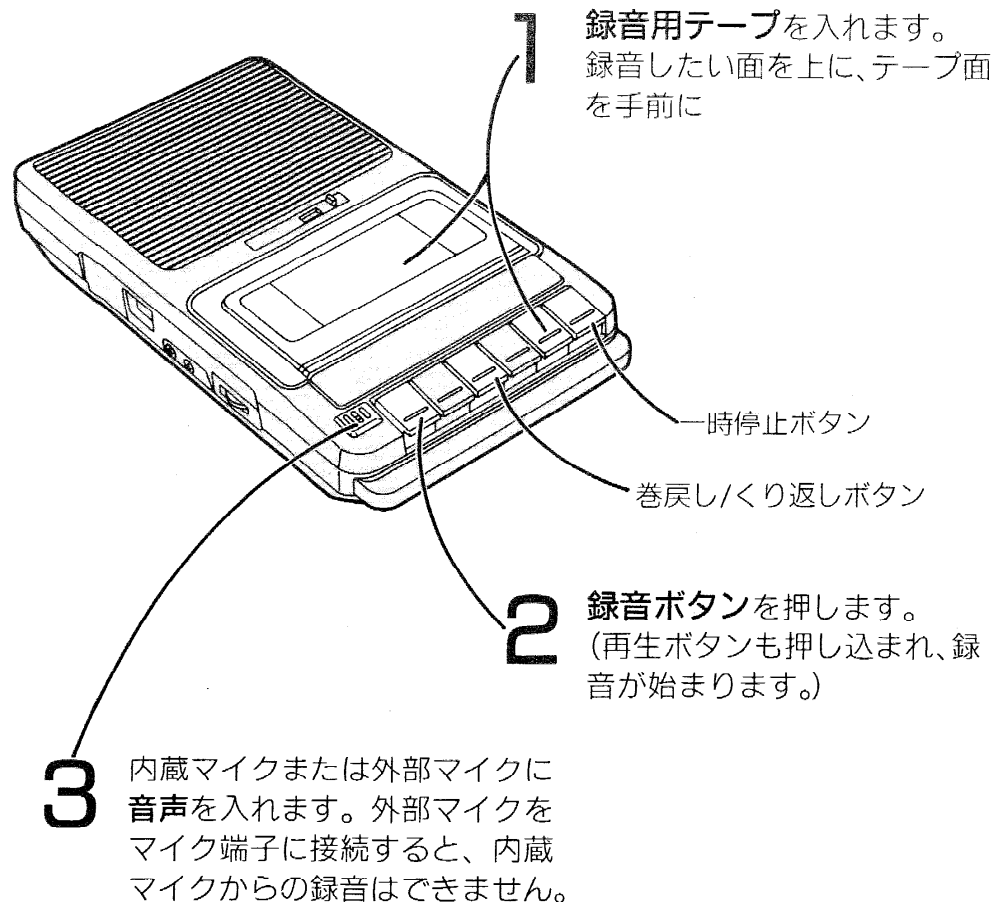
早送り・巻戻し中に再生ボタンを押込まないでください。

録音をするには

自動録音調整方式ですから、録音レベルの調整は必要ありません。

1 **録音用テープ**を入れます。
録音したい面を上に、テープ面を手前に

2 **録音ボタン**を押します。
(再生ボタンも押し込まれ、録音が始まります。)

3 内蔵マイクまたは外部マイクに**音声**を入れます。外部マイクをマイク端子に接続すると、内蔵マイクからの録音はできません。

録音が終われば
停止/カセット取出しボタンを押します。(電源も切れます。)
● もう一度押すとテープが取出せます。

■一時停止ボタンの使いかた

録音や再生中に、一時的にテープを止めたいときにこのボタンを使います。再度押すと、テープが走行します。

ご注意

録音や再生中に、一時停止ボタンを押込んだまま長時間放置しないでください。
この状態では電源は切れていませんから、必ず停止/カセット取出しボタンを押して電源を切ってください。

■モニタのしかた

録音している音を同時にイヤホンで聞くことができます。ボリュームつまみて音量を調整します。
● イヤホンをマイクに近づけるとハウリング(ピーという音)が起きることがあります。

■クイックレビューについて

録音中にその内容をすぐ聞きたいとき、巻戻し/くり返しボタンを押すと録音ボタンだけ解除され、テープが巻戻されます。
指を離すといま録音した内容を聞く(再生)ことができます。

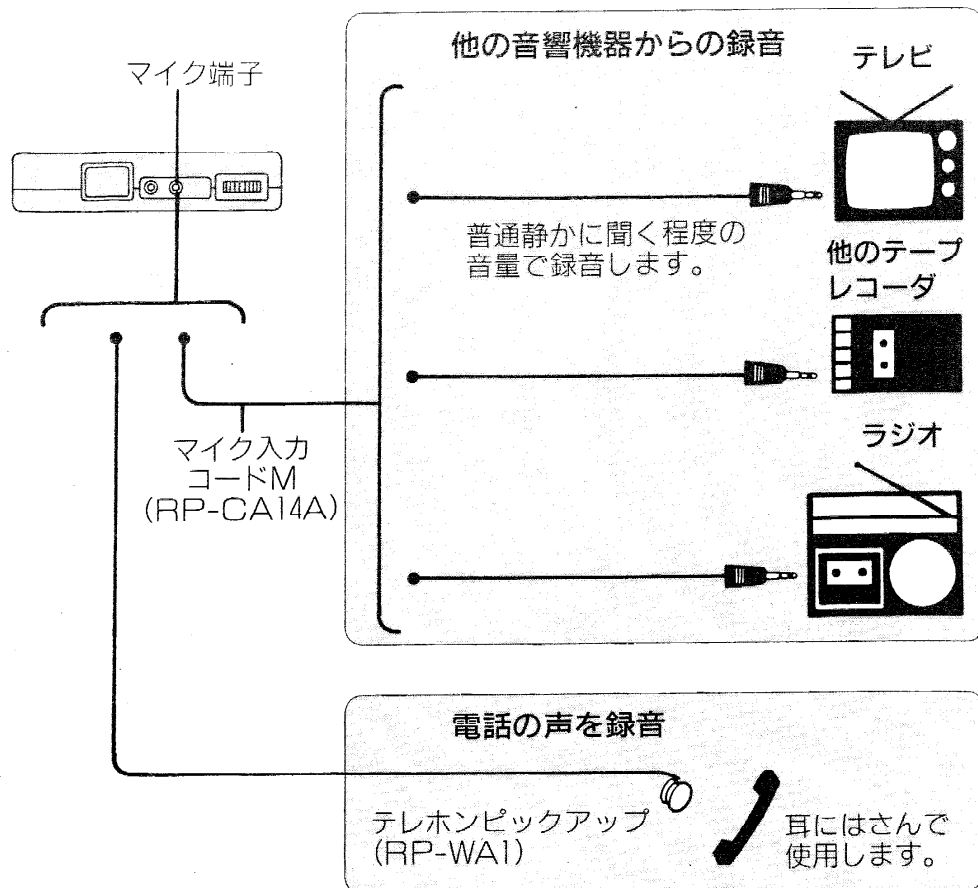
■後追い録音のしかた

再生中に、録音ボタンを押込むとその位置から録音することができます。録音したものを一部修正したいときなどに便利です。

■消去のしかた

録音をすると前の録音は自動的に消え、新しい録音のみが残ります。

別売りアクセサリを使って録音するには

●マイク端子にプラグを接続すると、内蔵マイクからの録音はできません。
●接続する前に、各機器の電源は必ず切っておいてください。

故障!?と思う前に

修理を依頼する前にもう一度次のことをご確認ください。
それでも異常のときはお買上げの販売店へご相談ください。

症状	確認
テープが走行しない。	●乾電池は正しくいれていますか? ●乾電池が消耗していませんか? ●乾電池の電源に切換えるとき、電源コードを本体から抜いていますか? ●テープは正しく入っていますか?
早送り・巻戻しが遅い (回転ムラ)	●乾電池が消耗していませんか? ●カセットテープの回転が重くありませんか?
音が小さい、割れる、高音がでない。	●乾電池が消耗していませんか? ●ヘッド部が汚れていませんか?
録音ができない。	●カセットを入れていますか? ●テープの安全片が折られていませんか?
カセットふたが開かない。 (カセットが取出せない)	●新しい乾電池に取替えた後、再度操作してください。

●本機を他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。このときはできるだけ離してご使用ください。
●冬場など、本機を急に寒いところから暖かいところへ移動したとき、正常に動作しないことがあります。
(これは内部に露が発生したためで、60分程度で正常に戻ります。)

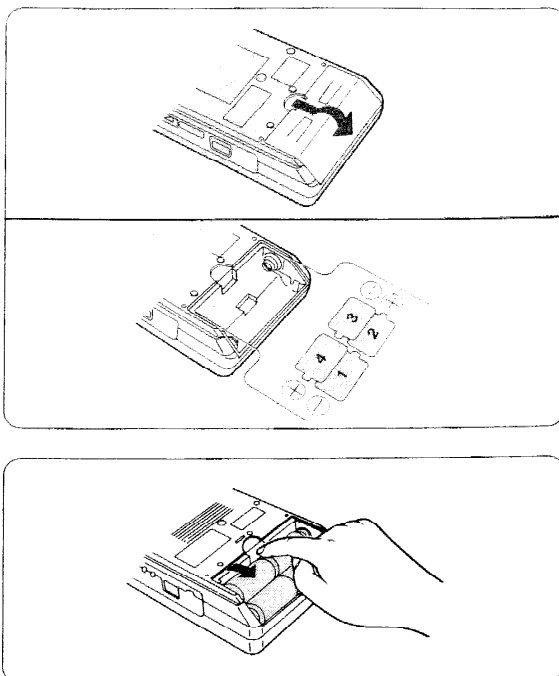
電源について　本機は乾電池(別売り)と家庭用電源で使える2電源方式です。

乾電池で使用するとき

1 乾電池ケースふたを開けます。

2 単2形乾電池4本（別売り）を入れます。

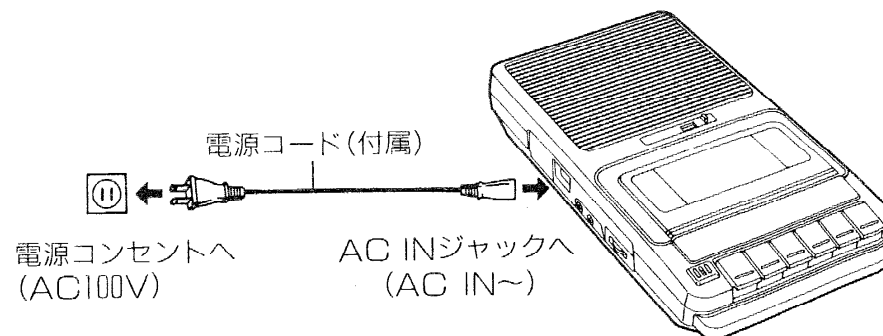
3 乾電池ケースふたを閉めます。

●乾電池の取出しかた
右図のように指を入れて取出します。

●乾電池の交換時期は
テープ速度が遅くなったり、また音がひずんだり小さくなったときは、全部新しい乾電池に交換してください。

豆知識

- ●長時間続けて使用するよりも、1〜2時間ごとに電源を切ってしばらく間をおきますと、乾電池の寿命を延ばすことができます。
- ●長時間使用しないとき、またはいつも家庭用電源で使用するときは、乾電池を本体から取出しておきます。（乾電池の漏液による損傷を防ぐためです。）

家庭用電源で使用するとき

電源コードを接続すると自動的に家庭用電源に切換わります。

ご注意

- ●長期間電源コードを使用しないときは、コンセント、本機側ともに、コードのプラグを抜いておきます。(本機で電源が切れていても、コードが接続されていると約1.5Wの電源を消費しています。)
- ●乾電池電源に切換えるときは、本機より電源コードをはずします。接続されていますと乾電池電源に切換わりません。

乾電池使用上のご注意

乾電池は使いかたを誤ると破損や破裂、液漏れのおそれがあります。次のことは必ずお守りください。

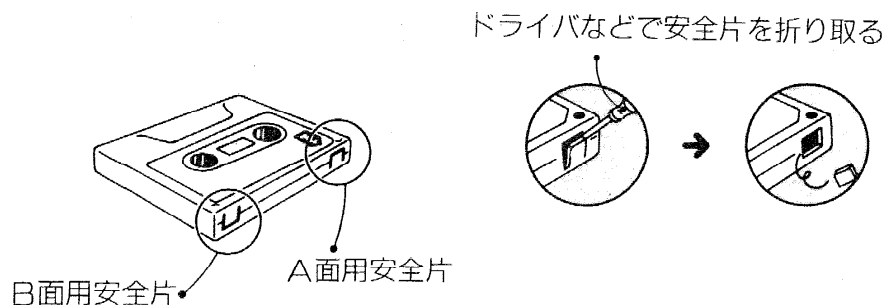
- ●新しい乾電池と使用した乾電池を混用しない。
- ●⊕と⊖は正しくいれる。
- ●同じ種類の乾電池を使用する。
- ●燃やしたり、分解、加熱、ショート(短絡)などをしない。
- ●充電をしない。
- ●使用しないときは電源を切る。

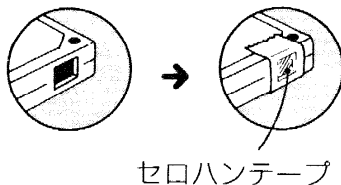
カセットテープについて

■使用できるテープは

ノーマルタイプのテープをお使いください。
(クロムテープ、メタルテープは正しく録音/再生できません。)
- 120分テープは伸びたり、機械に巻込みやすいため、使用しないでください。

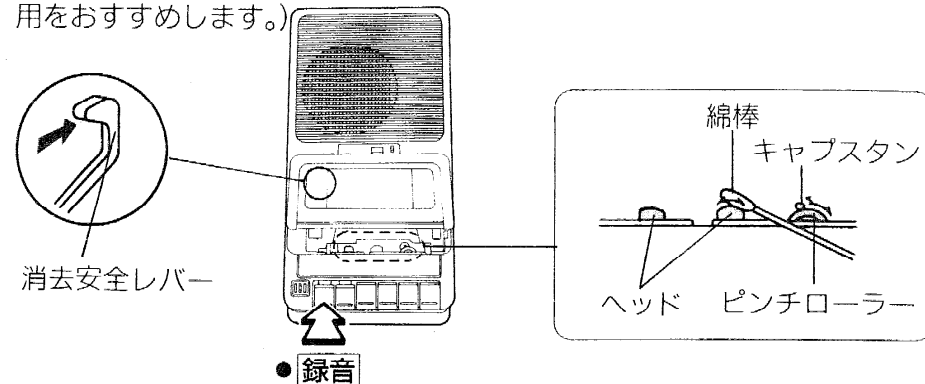
■誤って録音を消さないために

テープの安全片を折り取ると、録音ができなくなります。

●ふたたび録音するときは

セロハンテープを貼ります。

お手入れのしかた

■ヘッド部のお手入れ

汚れていると音質が悪くなったり、テープ走行が不安定になります。

1 **停止/カセット取出しボタンを押してカセットふたを開けます。**
2 **消去安全レバーを押さえながら録音ボタンを押します。(ヘッド部が出てきます。)**
3 **綿棒でクリーニングをします。**
(汚れがひどいときはヘッドクリーニングキット〈RP-919,別売り〉のご使用をおすすめします。)

■キャビネットのお手入れ

乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは水で布をしめらすか、石鹼水を少し布につけて拭き、後はからぶきしてください。

ご注意

- 本機には絶対に注油しないでください。(故障の原因になります。)
  ヘッドにドライバなどの鉄類や磁気を帯びたものを近づけないでください。(性能が悪くなります。)
- ベンジンやアルコール、シンナーなどの溶剤でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。キャビネットが変形、変色することがあります。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質する場合がありますので、使用しないでください。

このたびは、パナソニック「ポータブルカセットレコーダ」をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

アフターサービスについて

■保証書（別に添付してあります。）

保証書は必ず**「販売店名・購入日」**等の記入を確かめて販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間　—ご購入日から１年間。

■修理を依頼されるとき

「故障!?と思う前に」の項に従って調べていただき、直らないときには次の処置をしてください。

●保証期間中は

おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お求めの販売店までご持参ください。保証書の規定に従って販売店で修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店に、まずご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後６年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。

■アフターサービス等について、おわかりにならないとき

お求めの販売店または最寄りの「ご相談窓口」（別紙ご参照）にお問合わせください。

安全にご使用いただくために

- AC（交流）で使うときは、必ずAC100Vでお使いください。

電源プラグの抜差しは

- 必ず電源プラグを持って行なってください。
- また、ぬれた手で抜差ししますと、感電するおそれがあり、非常に危険です。

電源コードにも注意
（火災や感電事故防止のために）

- 電源コードの傷、断線、プラグの接触不良にお気付きのときは、使用を中止し早めにお求めの販売店にご相談ください。
- 無理に折曲げたり、引張ったり、ねじったり、継ぎたすなどの加工は絶対にしないでください。

本機内部には絶対に触れないでください。

- 改造したり、不用意に内部を触ると、感電や故障の原因になります。
- 内部に金属類（針、ヘアピンなど）を差込むと感電や故障の原因となります。

- **風呂場など湿気の多い所やほこりの多い所では使用しないでください。**

本機に水がかかったとき

ただちに使用を中止して、お求めの販売店にご相談ください。
そのまま使用すると火災や感電のおそれがあり、大変危険です。

- **高温になる所に放置しないでください。**

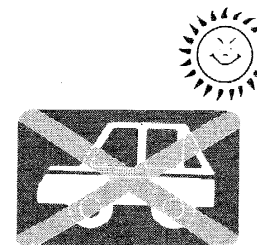
夏季の閉めきった自動車内（100℃にも達することがある）や、長時間直射日光の当たる所、暖房器などの近くで使用したり、放置しないでください。
60℃以上の高温になると、キャビネットが変形・変色したり、故障することがあります。

定　　　格

トラック方式	2トラック1チャンネル、モノラル
録音方式	交流バイアス
消去方式	マグネット消去
周波数特性	180～8000Hz(EIAJ)
スピーカ	8cm丸形8Ω
入力端子	マイク;0.32mV(200～600Ω)
出力端子	モニタ;8Ω
実用最大出力(DC時)	450mW(EIAJ)
電池持続時間	約20時間(EIAJ録音時) 約15時間(EIAJ音楽再生時：Vol.5程度) (別売り乾電池SUM-2(NG)電池使用時)
電源	AC;100V, 50/60Hz 乾電池;DC6V(単二形乾電池×4個)
消費電力	AC6W
最大外形寸法	140(W)×54(H)×261(D)mm(EIAJ)
重量	約1040g(乾電池を含む) 約850g(乾電池なし)

※この定格は性能向上のため変更することがあります。

無動作時の消費電力…………………………1.5W(AC使用時)

便利メモ(おぼえのために記入されると便利です。)

ご購入年月日	年　　月　　日	品番	RQ-2112
ご購入店名	電話(　　)　　―		
最寄りのご相談窓口	電話(　　)　　―		

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部

〒571　大阪府門真市松生町1番4号　☎(06)909-1021

RQT0343-S　F0389W0